

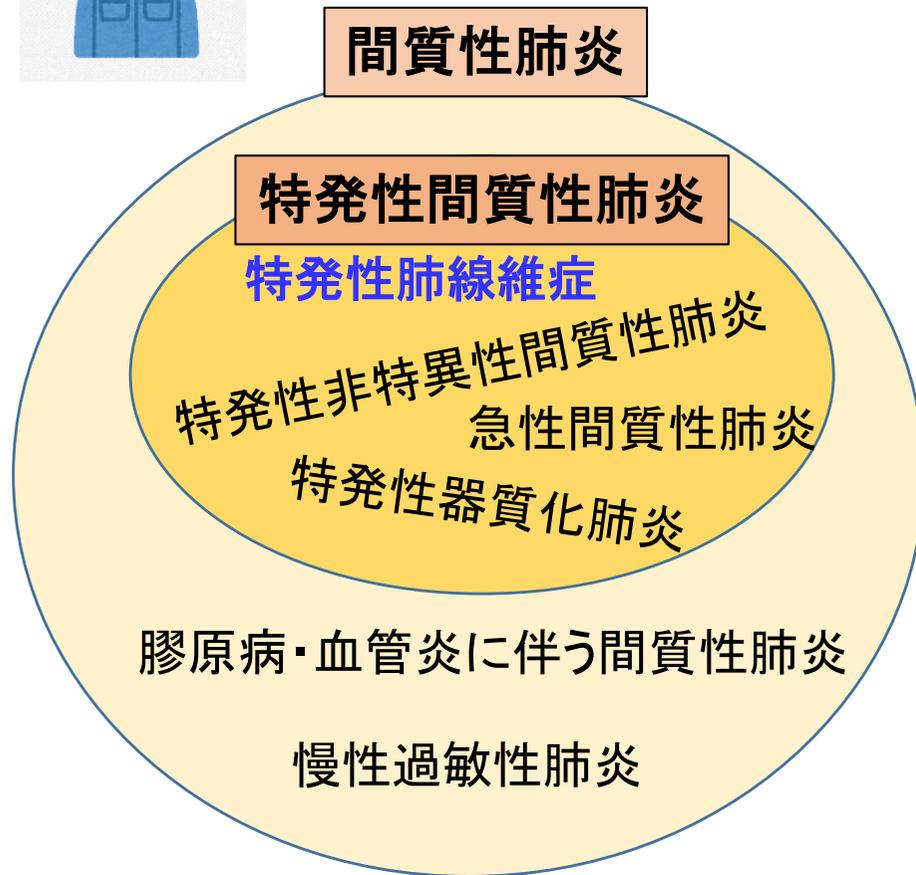
間質性肺炎とは？

呼吸器内科 田中良明





慢性経過の間質性肺炎で頻度が高いもの



特発性間質性肺炎

慢性過敏性肺炎

膠原病・血管炎に伴う間質性肺炎

特発性： 原因不明の

間質性： 主に肺の間質が侵される
肺炎

特発性肺線維症

特発性間質性肺炎に含まれる病気のなかで
最も多い



間質性肺炎の症状



息切れ

はじめは、坂道や駆け足(早歩き)などで息が切れるようになり、ついで平地を歩いても息が切れるようになります。



せき

たんに関係ない「空咳」がでるのが特徴です。



発熱

急激に発症する間質性肺炎や、慢性の間質性肺炎の急性増悪のときにみられます。上記の息切れやせきの悪化を伴うことが多いです。

当院での間質性肺炎の治療



間質性肺炎の治療薬

抗炎症薬か抗線維化薬のどちらかを病気にあわせて使用します。

状況によっては両者を併用することもあります。

抗炎症薬：ステロイド、免疫抑制薬

抗線維化薬：オフエブ、ピレスパ

リハビリテーション

一般の理学療法に加えて、呼吸リハビリテーションを行っています。

栄養療法

在宅酸素療法

特に体を動かしたときに血液中の酸素が不足しやすいこと、心臓への負担を減らすことなどを目的に酸素療法を行います。